

プロトコール名 膵臓癌 FOLFIRINOX療法

適応 治癒切除不能な膵癌

投与期間 2週を1コースとして、効果がある限り継続

投与計画

薬剤名	基準量
エルプラット	85 mg/m ²
レボホリナート	200 mg/m ²
カンプト	180 mg/m ²
5-FU	400 mg/m ²
	2400 mg/m ²

UGT1A1遺伝子検査結果

年 月 日

-/-

:減量不要

-/＊6 又は -/＊28

:減量不要

＊6/＊6 又は ＊28/＊28 又は ＊6/＊28 :70%量を目安に減量

薬剤名	投与量	Day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
エルプラット	85mg/m ²			↓												
レボホリナート	200mg/m ²			↓												
カンプト	180mg/m ²			↓												
5-FU(bolus)	400mg/m ²			↓												
5-FU(46hr)	2400mg/m ²			↓	↓											

- ①グラニセロン1B+オルガドロン4A(30min)
- ②5%ブドウ糖250ml+エルプラット 85mg/m² (2hr)
- ③5%ブドウ糖250ml+レボホリナート 200mg/m² (2hr)
- 5%ブドウ糖250ml+カンプト 180mg/m² (2hr)
- ④5%ブドウ糖50ml+5-FU 400mg/m² (5min)
- ⑤5%ブドウ糖+5-FU 2400mg/m² total 100ml (リニアフューザーDIB 46hr)

		2時間					
グラニセロン	エルプラット	レボホリナート	5%ブドウ糖250ml	5-FU	5-FU		
オルガドロン	5%ブドウ糖250ml	カンプト	5%ブドウ糖250ml	5%ブドウ糖50ml	5%ブドウ糖		
30分	2時間	2時間		5分	46時間		

FN発生率20%以上
⇒ジューラスタの投与可

●休薬・減量基準

・次表の基準を参考に、減量・休薬をおこなうこと

	1クール目	2クール目以降
好中球	2000/mm ³ 以上で実施可能	1500/mm ³ 以上で実施可能
血小板数	10万/mm ³ 以上で実施可能	7.5万/mm ³ 以上で実施可能
総ビリルビン	ULN以下 かつ 黄疸なしで実施可能	ULN以下 かつ 黄疸なしで実施可能